

第 53 回 N S A スキー大会 および 第 44 回名古屋市飛騨ほおのき平スキー大会  
中止（主催者変更）のお知らせ

2021年2月4日  
名古屋市スキー協会  
会長 塚原 博臣

平素から、当協会の活動にご理解並びにご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、愛知、岐阜両県に発出されている緊急事態宣言について、3月7日まで延長されることが発表されました。これにより、県をまたいだ移動の自粛が要請されていることから、当協会としては、役員を派遣することができないと判断いたしました。

当協会は、（公財）名古屋市教育スポーツ協会主催の市民スポーツ祭中止が発表された折にも、選手のために何とか大会を開催したいと模索してまいりました。何より、50年以上もの長きにわたり続いてきた大会を中止とってしまうことは痛恨の極みです。

しかしながら、緊急事態宣言の延長により、両大会の主催を断念せざるを得ないと判断しました。

この判断につきまして、開催地の飛騨ほおのき平スキー場様と協議を重ねた結果、「中止とするのは楽しみにしていた選手のことを思うと忍びない」ということで、「主催を引き受けてもよい」とのご返答をいただきました。

結果として、主催者変更という形で、大会を存続させていただけることとなりましたのでお知らせいたします。

ただし、パラレルジャイアントスラロームは、スタートに集まる選手が2倍となるので、密を避けるため、通常のジャイアントスラローム（アルペンコース下部で2本）に変更するとのことです。

なお、開催にあたりましては、S A J が策定している新型コロナウイルス感染防止のガイドランにしたがって運営されます。選手の皆様におかれましても、万全の対策の上、ご健闘されますことを祈念しております。

何卒ご理解ご協力の程よろしく申し上げます。